

仕事と子育ての両立、実践事例

子育ても仕事も楽しく、納得できるまで

川本 みかえさん／国内指導コンテンツ開発チーム所属／
2005年入社／時間短縮勤務（6間勤務）／
中学2年、小6、小1と3人の子育て中、
に子育てと仕事の両立について聞きました。



＜旅先の駅にて＞

■子育てと仕事との両立において大切にしていること

私は、先生向けの勉強会やコンテンツの制作、教室運営や生徒指導に関連した記事の制作を担当しています。コンテンツや記事の制作業務ではチームメンバーへの詳細な進捗共有が欠かせません。全体の進捗状況がわかる資料などを作成しチームに共有することで、業務をスムーズに進められるよう心がけています。そして、何よりも大事にしているのは、納得のいくまでメンバーとともに良いもの、質の高いものを制作することです。場合によっては業務時間が長くなり、家族の日々の生活に影響があることも少なくありません。そのため、忙しくなりそうな時期や、突発的に動く必要がある時期をあらかじめ子どもたちにも伝え、理解を得るようにしています。子どもたちも年齢が上がるにつれ、状況を察して率先して家事をしてくれることが増えてきたように思います。こうしたことを通して、「子育てを楽しみながら、仕事に精一杯取り組む」を軸にライフとワークの両立の実現に努めています。

■フレックスタイム&リモートワークの活用

参観日など学校関連の行事がある場合は、フレックスタイムを活用して勤務時間を調整できるのでとても助かっています。また、リモートワークにすることで、子どもの急な体調不良時にすぐに保育園や学校にお迎えに行くことができるなど、子どもにとっても親にとっても安心です。

■働き方の工夫で子育てに良い効果のあること

リモートワークの場合、子どもは学校から帰ってきたら親が家にいるので安心感をもって過ごすことができているようですし、私も子どものそばにいて元気をもらえて、仕事への意欲も高まります。また、通勤の時間分を有効に使うことができるので、子どもと向き合う時間にあてています。会話などを通して子どもが学校でどんなふうにごろごろしているのかを把握しておくことも大切にしています。

1週間のスケジュール例

	月曜日 実働6時間	火曜日 実働6.5時間	水曜日 実働5.5時間	木曜日 実働7時間	金曜日 実働5時間 学校帰りの出勤
7時					
8時	リモートワーク	リモートワーク		リモートワーク	リモートワーク
9時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
10時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
11時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
12時	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
14時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
15時	リモートワーク	リモートワーク	出社	リモートワーク	リモートワーク
16時	リモートワーク	リモートワーク		リモートワーク	リモートワーク
17時			習い事送迎		
18時					